

栃木言友会会報

交流会報告 No. 223

2021年9月1日

発行責任者：古川 元一

編集責任者：古川 元一

TEL:090-3138-1507

【目次】

表紙	「Tアート」(S県G市)	F K P 1
巻頭言		F K P 2
近況報告	栃木言友会の皆さん	P 3~6
次回交流会案内		K K P 7



この栃木言友会会報は、赤い羽根共同募金会の助成金により発行しています。

栃木言友会は皆さんが自主的に主体的、

楽しく活動できるセルフ・ヘルプ・グループです

巻頭言

Tアート

F K

S県G市のTアートを初めて見に行きました。K蓮の里にある高さ50mの展望タワーから見る事が出来ます。「Tに甦るジャポニスム・U絵とK伎」をテーマに田んぼに稲で描かれた大きなK伎役者、F山に白波の迫力に驚きました。稲だけの色で作られたとは思えない鮮やかさとK伎役者の表情や着物の梅花模様、波の動きなど細部の設計は素晴らしく感動して眺めていました。

去年はK禍の影響で中止になりましたが、毎年デザインに注目しています。関係者の方やTえボランティアの方々、Nの方々のお陰でこんなに素晴らしい作品を見る事ができとても癒やされました。Sのお米「Sのかがやき」応援しています。

展望タワーからは天気が良いとT都内やF山、Y岳など山々まで見えるようですが、あいにくの曇り空で方角だけ確認しました。コロナ対策で入場制限あり少し時間が掛かりましたが、混雑なくゆっくり景色を眺める事ができました。

ZOOM近況報告会

参加者：K、H、KM、S、古川、F （敬称略）合計6名

栃木言友会近況報告会 8月22日（日）14時～16時頃 参加予定者6名

ホスト役および進行：H 会場：皆様のご自宅

1. 近況報告副題 「コロナ禍の中で、この夏をどう過ごしましたか」

K K

私は栃木にいた大学時代から16年ほど経ちましたが、購読会員として関わらせていただいています。普段交流会に参加できないため、このようなZoomでの交流会を開催していただき、感謝しております。最初は少し緊張していましたが、会報で皆さんの顔を拝見していたので、思ったより早くに緊張が解けました。皆さんのお話もたくさん聞くことができ、あっという間に時間が過ぎてしまいました。在宅勤務での電話対応の精神的な変化やマスクあり・なしでの吃音症状や精神面での変化、Zoomでの会話やハイブリットでの会話の利点・欠点などとても興味深く聞かせていただきました。今回Zoomでの交流会に参加して、どのような状況であっても、コミュニケーションを取る方法を模索しながら見つけていくことが大切だと感じました。

また、Hさんに感化されて、Zoomに関する本を購入して読んでいます。コミュニケーションツールとして使いこなせるように勉強したいと思っています。

S

<近況報告>

栃木にもK事態宣言が出されました。住んでいる市でもKが報告されており、仕事や買い物など外出の際は今まで以上に気を付けています。そんな感染拡大の渦中ですが、Nの祖父の家が取り壊されることになりました。小さい頃は長期休みのたびに遊びに行き、祖父祖母にはたくさんかわいがってもらいました。楽しい思い出がたくさんありましたが、祖父祖母とも亡くなり空き家となってから10年近く経っています。取り壊すのは仕方のないことですが、最後にもう一度見ておきたいと思います。感染が落ち着いたタイミングで、一度Nへ行ってこようと思います。

<感想>

初めてカメラ、マイクをつけた状態でZOOMに参加しました。PC内臓のマイクやカメラは問題なく作動してくれてようで一安心でした。今までのような対面と違い、発言するタイミ

ングがつかみにくい面がありましたが、離れた場所でも皆さんの顔を見ながらお話しできたことがよかったです。

K事態宣言下で今月の交流会は ZOOM でなければ開催できない状態だったと思います。改めて準備して下さったHさんに感謝です。どうもありがとうございました。

H

2度目のオンライン交流会を実施しました。前は、開始直前に参加予定者へメール送信しましたが、今回初めて、数日前にスケジュールを設定し、ホストを務めさせていただきました。上手くいか自信がなく、古川ご夫妻に練習に付き合ってください有難うございました。当日、開始時間の14時に、最初にFさんの顔が画面に映り、ほっとしました。

交流会は、「近況報告・副題はコロナ禍の中で、この夏をどう過ごしましたか。」交流会の6名の参加者に御礼申し上げます。

ズーム利用のため、対面開催より進行が速くなるとの予想どおり、15時10分に第一部を終了、休憩後、多くの方の参加によるオンライン交流会（飲み会）を開催し、16時50分に終了しました。今後も、時にはこのような会を持たせていただければ幸いです。

古川 元一

栃木県栃木市の古川元一です。お盆のお墓（F県AW市）参り、妻に行ってもらいました。T鉄道、Y鉄道、A鉄道、JRB西線と4鉄道を乗り継いでの移動です。（生前、父親はこのコースをA西街道と言っておりました。）私もこのコースは乗った事がありますが、山間の線ですがトンネルが少なく景色が良く見え、隠れた観光路線かもしれません。お寺に着いた時、住職の奥様とお会いできたそうで、姉夫婦（F県K市在住）も少し前に来てくださったと話していたそうです。また、T県に居る姪も家族で来てくれたそうで、お花がたくさん上がっていたそうです。姉にお墓参りに行って頂いたお礼の電話したところその後、F県K市に住んでいる甥も来てくれたそうで、ご先祖様も沢山来てくれた事に満足していると思います。

同郷で家庭菜園の得意な先輩から今年も沢山の野菜を頂いております。トウモロコシ、M唐辛子（しし唐の大きいもので辛くはないです。）じゃがいも、なすと白なす、ピーマン、早速トウモロコシは茹でて頂きました。数日後、今度は枝豆も持って来てくださりこれも枝から豆を取り茹でて食卓に上がっております。毎年自宅まで持って来てくれる先輩に感謝です。

5月頃、トマトとしし唐の種をまいて苗にして、庭に移しております。トマトと思っていたのがしし唐で、しし唐と思っていたのがトマトで7月末ころから実をつけこれも食卓に上

げております。トマトは小さいですがとても美味しいです。

庭の手入れも少しずつ進んで、植木の上部を切る作業は程終わったので、今度は小石が土の所に随分散らばっておりますのでそれを集め、水洗いし乾燥させ砂利のところへ撒きたいと考えております。水洗いと乾燥がありますので、朝から天候の良い日ではないと作業が出来ないので時間をかけゆっくりと進めていきます。

8月22日(日)、14時よりオンライン試験運用第2弾が開催できました。

Hさん本当に大変なご担当を引き受けてくださったこと心より感謝します。ありがとうございました。来年1月にオンライン第3弾の試験運用を予定しておりますが、状況を見ながら考えて行きたいです。

K M

K県K市在住のKです。

K禍になってから初めて交流会に参加いたしました。参加したいとは思っているのですがK感染者が多い地域に住んでいるため参加を見合わせています。今日はZOOM交流会ということで参加いたしました。

近況ですが7月末から10連休でした。遠出は難しいので、部屋で映画を見たりオリンピックを見たり過ごしていました。球技が好きなので野球、バスケット、卓球はよく見ていました。女子バスケの準々決勝B戦は印象に残っています。10日間部屋にいるのも不健康なのでレンタカーでドライブに行ったり、近所の山を歩きに行ったりして多少外にでて気分転換もしました。

あと前に古川さんからKアニメーションの作品をよく劇場に見に行っているという話を聞いていました。最近、Y言友会会報の巻頭言にKアニメーションの「B・E」が素晴らしかったという内容が書いてあったので見に行ってきました。映像はきれいで内容も素晴らしいよく出来た映画でした。

レンタル出ていたらぜひ見てください。

F

ZOOM交流会に初めて参加しました。何日か前から近況報告で何を話すか考えたり、お酒を準備して開催日を待っていました。当日は6名が画面上に集まりました。夫と私は1台の画面を共有しました。夫は前半後半とも20分ずつ参加する予定でした。(画面を長く見続けることが困難なため)画面は時々見る形で皆様の声を聞く形で参加しましたが、前半は

全部参加出来ました。

14時過ぎ、全員集まり、Hさんの挨拶で開始し、本日のタイムスケジュール表が画面へ写されて、プログラムが把握しやすかったです。近況報告から始まり、皆の近況をお聞きし他の参加者が質問をしている所を聞いたり、大変楽しかったです。私は近況報告では、Tオリンピックを見たこと、副題の「K禍の中で、この夏をどう過ごしましたか」は、さくらももこ先生の漫画をたくさん読んで、S先生の面白さは健在である事、夫が働いていた時の会社の先輩から白なすという変わった野菜を頂いた事を話しました。

懇親会は、Kさんの乾杯で開始されました。私は「HR」というお酒を準備しました。夫はウイスキーの水割りを準備したようです。ソフトドリンクやアルコールなどPC前に持参して、2時間弱歓談しました。Kさんとは13年ぶりに再会出来、嬉しい再会であり、参加者全員からもK禍の中、大きな力を貰えた気分でした。

近況報告

SNさんより近況報告をいただきました

SN

皆様お元気ですか？残暑厳しく、K禍でも生き続ける努力をしている私達を褒めたいと思います。

今私は二回目の予防接種を受け、副反応と戦っているところです。注射をした左上腕が痛かったり、腫れたり、体温が二度上がったり、頭痛がしたり、節々が痛かったり。熱が下がった日に、パラリンピックを視聴しながら、縫い物をして深夜まで起きていたら、また熱が出てしまい、また1日安静にしたら下がりました。

8月は日本K学会全国大会インUがあり、現地開催のお手伝いと研修参加ができ、ホテルニューIに4泊5日ができ有難かったです。D株にもうつらないよう、細心の注意をし、マスクを外さないことも徹底しました。また生誕百年のTJ氏の切り絵展を見られたことも有難かったです。

次回交流会は9月26(日) 14時00分より交流会を開催します 会場は小山市立生涯学習センター 会議室です

9月交流会はSさんが担当です。Sさんよりメッセージです。

〈交流会のテーマは『誰でもインタビュー』です。ほかの参加者に聞きたい質問を1人2～3問考えてください。(当日も考える時間がありますので、準備しなくても大丈夫です。近況報告の副題はオススの旅行先は？厳選1か所！おすすりがたくさんある方もいるでしょうが、厳選1つです。1か所にすべての情熱を注いで語ってください)

マスクの着用されてのご参加をお願いします。

皆様のご参加お待ちしております。

栃木言友会会費納入先、お近くの郵便局から

郵便局口座番号 00190-1-760304 口座名称 栃木言友会

会費納入 会員：F、古川

10月24日(第4日曜日 小山市生涯学習センター)

11月28日(第4日曜日 小山市生涯学習センター)

次回交流会のお知らせ

日時・開催場所：9月26日 (日) 小山市立生涯学習センター 会議室
14時00分～16時30分 栃木言友会交流会
〒323-0023 小山市中央町3-7-1 ロブレ6F TEL0285-22-9111
入口の案内は「吃音に関する研修会」になっています

交流会内容：近況報告 「おすすりの旅行先は？厳選1か所！」

交流会Ⅰ：「吃音改善研究会」 担当：T

交流会Ⅱ：「だれでもインタビュー」 担当：S

連絡先 〒329-4425 栃木県栃木市大平町新 1385-33 古川元一

携帯 090-3138-1507 E-mail:genyut@mocha.ocn.ne.jp

栃木言友会ホームページ <http://tochigi.sakkt.net/index.html>